



# 小平市民文化会館

(ルネコだいら)

---

## 施設利用のご案内



KODAIRA CITIZENS CULTURAL HALL  
USER GUIDE

# CONTENTS

- P2 大ホール
- P4 中ホール
- P6 レセプションホール・展示室
- P8 練習室・会議室・和室
- P10 お申込み
- P11 施設使用料
- P12 附属設備等使用料
- P14 ご利用までの流れ
- P16 客席図
- P18 舞台等平面図
- P22 各階平面図
- P24 注意事項
- P25 建設経過・沿革



# 多目的に使用でき、都心からアクセスしやすいホール

小平市民文化会館は、音響・照明機器、舞台機構などを備えた大ホール・中ホールをはじめ、レセプションホール、展示室、練習室など、音楽、演劇、講演などの文化的催しに幅広く活用でき、また、西武新宿線小平駅から徒歩3分と都心からもアクセスしやすい施設です。

当館は、小平市制施行30周年を記念して、芸術と文化の振興を目的に平成5年に開館し、愛称の「ルネこだいら」は、ルネサンスの“ルネ”から引用し、文化芸術の発信地となるよう、市民の皆さまからの公募により命名されました。



## 館内の美術品



①



②



③

① 作品名「響き」 作：砂畠睦子  
場所：大ホールロビー（2階）

② 作品名「噴泉」 作：齋藤素巖  
場所：エレベーターホール（3階）

③ 作品名「五浦釣人」 作：平櫛田中  
場所：エントランスロビー（2階）

# 大ホール Large Hall [2階]

クラシックコンサートを主目的とした本格的なホールです。オーケストラピット、音響反射板、残響可変装置を備え、客席総数は、1,229席(うち車椅子席9席)あります。大ホールの構造は、クラシック演奏の音響特性を最大限に引き出す設計が施されており、微妙な音も漏らさず反響させることにより、音楽の醍醐味を体験することができます。また、音響反射板は、多様な演目設定の吊り物を確保するため、自走式を使用しています。

## 設備概要

### 客 席

1,229席

1階席 763席 2階席 466席

※オーケストラピット使用時／1,059席

※仮設花道設置時／1,209席

※1階車椅子席9席含む

※2階席へは、階段のみ

### 楽屋等

楽屋／6室

樂屋1 11m<sup>2</sup>

樂屋2 11m<sup>2</sup> (和室)

樂屋3 20m<sup>2</sup>

樂屋4 24m<sup>2</sup>

樂屋事務室／6m<sup>2</sup>

主催者控室／19m<sup>2</sup>

※樂屋3・樂屋4は、パーテーションを開けると二間つづきで使用できます。

### リハーサル室(別途施設使用料がかかります)

防音処理がされたリハーサル室は、開演前のリハーサルのほか、控室としてもご利用いただけます。

(地下1階 経路：大ホールから階段のみ)

面積／約96m<sup>2</sup> (幅12.9m 奥行7.4m 高さ3.9m)

備品／机5台、椅子40脚、譜面台20台

ホワイトボード1台

有料備品：グランドピアノ1台

### 使用に当たって

- ・契約を伴う営業行為はできません(商品説明会、会社説明会等は可)。
- ・客席内では、飲食できません。ホワイエをご利用ください。
- ・立ち見席や補助席を設けることはできません。
- ・お客様の出入口は、2階エントランスロビーからとなります。主催者の方は、原則樂屋入口、搬入口となります。
- ・公演の内容によっては他ホールへ音漏れすることがあります。申込み時にご確認ください。

### 舞 台

間口 18m ~14m

奥行 16m

高さ 9m ~ 7m

音響反射板内部寸法／間口前18m 高さ9m

間口奥12m 高さ7m

奥行12m

オーケストラピット／間口20m

奥行4.7m

### 舞台機構

自走式音響反射板

オーケストラピット

残響可変装置

迫り

### その他の

残響時間／空席時2.0秒、満席時1.5秒

(音響反射板使用時)

集団補聴システム対応座席あり

音響反射板



リハーサル室



樂屋2



樂屋3・樂屋4



# 中ホール Medium Hall [2階]

ピアノ、バレエ、演劇、コーラス発表、サークル活動等の身近な発表会の場として、多目的にご利用いただけます。客席数は通常時で401席（車椅子席3席含む）あります。また、演奏や演技に応じた舞台変換が可能なため、用途に合わせたステージ効果を演出することができます。

※舞台変換使用の場合は、舞台面に制限等が生じますので、必ず事前にお問合せください。

## 設備概要

### 客 席

401席

※舞台変換使用時／最大555席

※車椅子席3席含む

### 楽屋等

楽屋／4室

樂屋1 17m<sup>2</sup>

樂屋2 18m<sup>2</sup>

樂屋3 20m<sup>2</sup>

樂屋4 24m<sup>2</sup>

主催者控室／6m<sup>2</sup>

※樂屋2・樂屋3は、パーテーションを開けると二間つづきで使用できます。

### リハーサル室(別途施設使用料がかかります)

防音処理がされたリハーサル室は、開演前のリハーサルのほか、控室としてもご利用いただけます。

(1階 経路：中ホールから階段のみ)

面積／約63m<sup>2</sup> (幅8.2m 奥行7.7m 高さ3m)

備品／机5台、椅子40脚、譜面台20台

ホワイトボード1台

有料備品：グランドピアノ1台

### 使用に当たって

- ・契約を伴う営業行為はできません（商品説明会、会社説明会等は可）。
- ・客席内では、飲食できません。ホワイエをご利用ください。
- ・立ち見席や補助席を設けることはできません。
- ・お客様の出入口は、2階エントランスロビーからとなります。主催者の方は、原則樂屋入口となります。
- ・公演の内容によっては他ホールへ音漏れすることがあります。申込み時にご確認ください。

### 舞 台

間口 12m

奥行 10m

高さ 7.5m

音響反射板内部寸法／間口17.4m

奥行 10m

高さ 5m

### 舞台機構

音響反射板

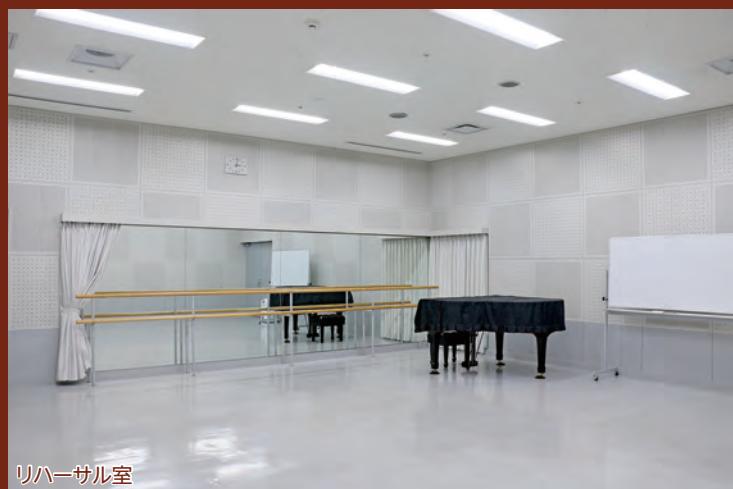
可変舞台装置(沈下迫り5基による可変舞台)

迫り

### その他の

残響時間／空席時1.4秒 満席時1.3秒

(音響反射板使用時)



リハーサル室



樂屋1



樂屋4



# レセプションホール Reception Hall

## [地下1階]

サロンコンサート、発表会、立食パーティー等、様々なイベント(会場)に適したホールです。  
ぜひ、お気軽にご利用ください。

### 設備概要

#### 客 席

コンサート形式／約150席  
会議形式／約50席  
教室形式／約80席  
立食パーティー／約120人まで

#### 控 室

控室／2室  
控室1 8m<sup>2</sup>  
控室2 11m<sup>2</sup>  
主催者控室／11m<sup>2</sup>

#### ホール・ロビー

ホール／約141m<sup>2</sup>（縦13.2m 横10.7m 高さ4.9m）  
ロビー／約97m<sup>2</sup>（縦8.5m 横11.4m）

#### 舞 台

迫上げステージ／幅 6m  
奥行3.6m  
高さ 0cm～50cm

#### 使用に当たって

- ・契約を伴う営業行為はできません（商品説明会、会社説明会等は可）。
- ・ホール内でのみ飲食ができます。レセプションロビーでの飲食はできません。
- ・ホール内は、フリースペースとなっています。会場設営は舞台スタッフ立会いのもと、主催者の方に行っています。
- ・公演の内容によっては他ホールへ音漏れすることがあります。申込み時にご確認ください。





# 展示室 *Gallery* [2階]

個展や絵画等の創作活動を発表する場のほか、展示販売会にもご利用いただけます。  
可動式パネルやスポットライトを活用して、自由に空間を演出することができます。



## 設備概要

### 展示室

有効面積／約122m<sup>2</sup>

高さ／3m

最長壁面／78m

※展示ロビーにも展示することができます。

(最長壁面18m 高さ3m)

### 主催者控室

面積／約3m<sup>2</sup> (幅0.96m 奥行3.3m)

### 使用に当たって

- ・物品販売等の営業行為ができます。ただし、食品販売を主目的としたもの、仏壇、生物の販売、物品の修理、買取り等の使用はできません。また、公序良俗に反するものの展示および販売はできません。
- ・展示室内で共有スペースに音が漏れるような音出しはできません。
- ・展示、販売を目的としているため、公演、学習会、体操、練習や会議等で使用することはできません。

### その他

展示用パネル(可動式)	11枚(縦3m 横3m 有料)
スポットライト	50台
パネル用ループ	80本(ワンタッチループ)
壁面用ループ	70本(シングルループ)
脚立	4脚
展示用机	26台(有料)
椅子	11脚



# 練習室 Practice Room [地下1階]

練習室は、リノリウムの床のほか、壁に鏡が設置されています。楽器、バレエ、踊り、演劇等の練習が可能な施設です。

## 設備概要

### 練習室1

定員／30人  
面積／70m<sup>2</sup> (幅8.5m 奥行8.2m)  
高さ／3m  
控室／13m<sup>2</sup> (幅2.3m 奥行5.7m)  
設備／机3台、椅子30脚、譜面台10台  
ホワイトボード1台、洗面台  
有料設備／グランドピアノ1台  
音響拡声装置(ワゴンアンプ、マイクスタンド付)



### 練習室2

定員／10人  
面積／30m<sup>2</sup> (幅4.8m 奥行6.2m)  
高さ／3m  
設備／机1台、椅子10脚、譜面台5台  
ホワイトボード1台  
有料設備／音響拡声装置(ワゴンアンプ、マイクスタンド付)



### 練習室3

定員／20人  
面積／42m<sup>2</sup> (幅8.3m 奥行5m)  
高さ／3m  
設備／机1台、椅子20脚、譜面台5台  
ホワイトボード1台  
有料設備／音響拡声装置(ワゴンアンプ、マイクスタンド付)



### 使用に当たって

- 個人または関係者による練習のための施設であるため、不特定多数の方が参加する使用はできません。
- 太鼓・ティンパニ等の大音量を伴う使用は、共有スペース等に音が漏れてしまうため使用できません。練習室は、完全防音ではありませんのでご了承ください。
- 体操等スポーツ施設としての使用はできません。
- 練習室内は、飲食禁止です。ただし、控室として使用する場合は、飲食することができます。
- 私塾の稽古・教室(月謝が発生する教室等)等、営利を目的とした使用はできません。
- 楽器、シューズ等で床を傷つけるおそれのある場合は、シートを持ち込んで使用してください。

# 会議室 *Meeting Room*

[3階]

28席の円形ミーティングテーブル(固定式)があり、落ち着いた雰囲気で会議や研修等ができます。



## 設備概要

### 定員

28人

### 面積

面積／73m<sup>2</sup> (幅10.5m 奥行7m)

控室／5m<sup>2</sup> (幅2.8m 奥行1.8m)

### 設備

円形ミーティングテーブル、長机2台、椅子32脚(円卓28脚、その他4脚)、ホワイトボード(壁面)

### 使用に当たって

- ・関係者による会議、研修、説明会等のための施設であるため、不特定多数の方が参加する使用はできません。
- ・物品販売、契約行為等を伴う使用はできません。
- ・私塾の稽古・教室(月謝が発生する教室等)、有料の講演会等、営利を目的とした使用はできません。
- ・会議室では、マイク等での音出しができません。
- ・会議室では、飲食することができます。
- ・ホール使用時の控室として、使用することができます。
- ・会議室は、完全防音ではありません。

# 和室 *Japanese-style Room* [3階]

和室2は、水屋、露地、待合を備え、茶会にもご利用いただけます。

和室1と和室2は、二間つづきとなっています。



## 設備概要

### 和室1

定員／8人

面積／10畳

設備／テーブル2台、椅子8脚、流し台

### 和室2(水屋、露地、待合)

定員／8人

面積／8畳

設備／テーブル2台、椅子8脚

有料設備／茶道具(水屋)



### 使用に当たって

- ・関係者によるお茶会、唄、吟詠、会議、研修、講座等のための施設であるため、不特定多数の方が参加する使用はできません。
- ・和室では、楽器等での音出しができません。唄、吟詠の練習の場合は、和室1、和室2の両方をご予約、ご使用ください。
- ・物品販売、契約行為等を伴う使用はできません。
- ・私塾の稽古・教室(月謝が発生する教室等)等、営利を目的とした使用はできません。
- ・和室では、飲食することができます。
- ・ホール使用時の控室として、使用することができます。
- ・和室前のロビーでの会議や打合せはご遠慮ください。
- ・和室は、完全防音ではありません。

# お申込み

～詳細はお気軽にお問合せください～

施設予約受付窓口：1階事務室受付 Tel042-345-5111

## ■ 施設予約受付時間

9:00～19:00

※開館時間は9:00～22:00

## ■ 休館日

原則、毎月第4月曜日及び翌火曜日

年末年始(12月28日～1月4日)

設備点検等のための臨時休館日

※月により変更となることがあります。ホームページ等でご確認ください。

## ■ 利用登録

当館をご利用いただくには、施設使用申込み前に、事務室受付で「利用登録」の手続きが必要です。登録区分(市内・市外)によって、施設予約受付期間が変わります。

※事務所をもたない団体について、市内区分として登録するには、市内を主な活動場所としていることが必要です。

## ■ 施設予約受付期間

施設名	使用申請者 市内居住者(個人利用)、市内の学校 主たる活動場所が市内のサークル または市内に事務所がある法人	左欄以外の方(市外)
大ホール・中ホール レセプションホール 展示室	使用日の1年前の月の1日午前9時から使用日の前日正午まで	使用日の1年前の月の15日午前9時から使用日の前日正午まで
練習室・会議室 和室	使用日の6か月前の月の1日午後1時から使用するときまで	使用日の6か月前の月の15日午後1時から使用するときまで
	インターネット抽選予約	インターネット随時予約
	使用日の7か月前の月の20日からその月末まで	使用日の6か月前の月の1日午後1時から使用日の11日前まで
ホール、展示室に付随して使用する場合は、ホール、展示室の施設予約受付期間の初日から使用するときまで		
リハーサル室	大ホールまたは中ホールに付随して使用する場合は、大ホールおよび中ホールの施設予約受付期間の初日から使用するときまで	
	単独で使用する場合は、使用日の1か月前の月の1日から使用するときまで	単独で使用する場合は、使用日の1か月前の月の15日から使用するときまで

※「使用日」とは、使用する日または連続して使用する場合の初日をいいます。施設予約受付開始日が休館日の場合は、その前日から受付します。

※リハーサル室単独での貸し出しについては、ホールに予約が入っていない等注意事項がありますので、事前にお問合せください。

※ホール・展示室については、受付日から使用日が近い場合、受付できないことがあります。

※練習室等のインターネット抽選予約は、市内の方のみとなります。

## ■ 申込み方法

施設使用の申込みは、直接来館(1階事務室受付)し、所定の施設使用申込書の提出により、申込みを受付します。電話、FAXでの申込み、仮予約はできません。施設の空き状況は、ホームページまたは電話でご確認ください。

### ●ホールの予約受付開始日の抽選(上記表による)

大ホール・中ホール・レセプションホール・展示室については、施設予約受付開始日の午前9時までの時点で2人(団体)以上の申込みがある場合は、抽選を行います。それ以降の申込みは、先着順となります(受付は午前8時50分から午前9時まで)。

### ●練習室・会議室・和室のインターネット予約

利用登録時に暗証番号を設定していただくとインターネットから予約することができます。

予約後、10日以内に(1)または(2)の方法で施設使用料の支払い手続きが必要です。支払い手続きをされない場合、予約が無効となりますのでご注意ください。

(1) 直接来館いただき、事務室受付に施設使用申込書を提出し、現金で施設使用料をお支払ください。

(2) 施設予約システムからクレジットカード決済を行ってください。

## ■ 使用時間区分

全 日／ 9:00～22:00

午前区分／ 9:00～12:00

午後区分／13:00～17:00

夜間区分／18:00～22:00

※時間区分を連続して使用する場合は、区分間は続けてご利用いただけます。

※使用時間には、搬入、準備(仕込み)から搬出(後片付け)など使用にかかるすべての時間を含みます。

※使用時間前の入館及び当日の時間延長はできません。

## ■ 連続使用期間

以下の連続する期間を超える使用はできません。

大ホール・中ホール・レセプションホール・リハーサル室／5日

練習室・会議室・和室／3日

展示室／7日

## 施設使用料

施設使用料は、原則申込み時に事務室受付で現金でお支払いいただきます。ただし、使用日が3か月以上先の大ホール・中ホールを予約された場合は、後日送付する納付書でお支払いいただきます。納付書記載の金融機関で納入期限までにお支払いください。また、練習室・会議室・和室をインターネットで予約した場合は、施設予約システムからクレジットカードで決済することができます。

### ■ 基本使用料

(単位：円)

区分	全日(13h)	午前(3h)	午後(4h)	夜間(4h)	午前午後(8h)	午後夜間(9h)
	9:00~22:00	9:00~12:00	13:00~17:00	18:00~22:00	9:00~17:00	13:00~22:00
大ホール	平日	248,400	55,200	96,600	124,300	151,800
	土・日・祝日	310,500	69,000	120,700	155,300	189,700
	リハーサル室	12,700	2,800	5,000	6,400	7,800
中ホール	平日	99,100	22,000	38,600	49,600	60,600
	土・日・祝日	123,800	27,500	48,200	62,000	75,700
	リハーサル室	7,200	1,600	2,800	3,600	4,400
レセプションホール	平日	28,300	6,300	11,000	14,200	17,300
	土・日・祝日	35,300	7,800	13,700	17,700	21,500
展示室		18,900	4,200	7,400	9,500	11,600
練習室1		6,700	1,500	2,600	3,400	4,100
練習室2		1,900	400	800	1,000	1,200
練習室3		2,700	600	1,100	1,400	1,700
会議室		5,400	1,200	2,100	2,700	3,300
和室1		2,700	600	1,100	1,400	1,700
和室2(水屋、露地、待合)		3,700	800	1,500	1,900	2,300
和室3		5,400	1,200	2,100	2,700	3,300

※大ホール、中ホール及びレセプションホールを使用する場合の樂屋(控室)・主催者控室の施設使用料はかかりません。

### ■ 割増使用料

- 使用者が入場料またはこれに類するものを徴収する場合は、基本使用料の他に以下の加算使用料がかかります。

一人あたりの入場料等の最高額	加算使用料
1,000円まで	なし
1,001円から2,000円まで	基本使用料の 20%
2,001円から3,000円まで	基本使用料の 40%
3,001円から4,000円まで	基本使用料の 60%
4,001円から5,000円まで	基本使用料の 80%
5,001円以上	基本使用料の100%

※入場料：入場料という名称に関わらず、その催し物を観覧及び参加するために原則支払わなければならない料金

- 使用者が次の目的で使用する場合の使用料は、基本使用料の50%を加算します。

- (1) テレビの公開放映及び公開録画
- (2) ラジオの公開放送及び公開録画
- (3) 物品販売等の営業を目的とした場合

### ■ 使用料の減額制度

以下に該当する場合、基本使用料と附属設備等の使用料を50%減額します。なお、併用できない減額制度がありますので、ご注意ください。

- 以下に該当する団体がその目的のために使用するとき

(減額団体)

(1) 市内の社会教育関係団体及び社会福祉関係団体

(2) 社会福祉法人及びその連合組織

(3) 市内の学校(教育活動のみ)

(4) 市内の公益社団法人または公益財団法人

(5) 公益財団法人小平市文化振興財団との共催

※ルネパックとの併用はできませんが、リハーサル減額との併用はできます。その場合は、75%減額となります。

※減額団体と認められるには、審査が必要となります。団体要件と活動内容の確認のための資料を提出していただきます。

### ●ルネパック直前割引

使用日の前月になつても予約が入っていない大ホール、中ホールの舞台面のみを使用する場合。ただし、使用できる附属設備等が限られます。詳しくは、お問合せください。

### ●リハーサル減額

当館で公演を行い、公演日以外の日にリハーサルや練習等で大ホール、中ホールの舞台面のみを使用する場合。

※ルネパックとの併用はできません。

※リハーサル減額は、3か月以内3回までです。

## 附属設備等使用料

附属設備等使用料は、午前、午後、夜間の1区分ごとに下表の料金がかかります。催し物当日に使用した附属設備等の使用料を退館までに事務室受付で現金でお支払いください。

### ■ 附属設備(大ホール・中ホール・レセプションホール)

(単位:円)

分類	附属設備名	単位	大ホール	中ホール	レセプションホール	備考	分類	附属設備名	単位	大ホール	中ホール	レセプションホール	備考	
樂器	ピアノ(ベーゼンドルファー290)	1台	10,000	—	—	調律料除く	舞台設備	長座布団	1枚	100	100	—		
	ピアノ(スタインウェイD274)	1台	10,000	10,000	—	//		高座用座布団	1枚	200	—	—		
	ピアノ(ヤマハCFⅢ)	1台	5,000	—	—	//		国旗・市旗	1枚	100	100	—		
	ピアノ(カワイEX)	1台	—	5,000	—	//		上敷ゴザ①	1枚	200	200	—	3尺×10間・7間	
	ピアノ(カワイCA70N)	1台	—	—	1,500	//		上敷ゴザ②	1枚	100	100	—	3尺×5間・2間	
	ティンパニ	各1台	1,000	—	—	ヤマハ、20.23.26.29.32インチ		椅子	1脚	50	50	50		
	マリンバ	1台	1,500	—	—	コオロギ750		長机	1台	100	100	100		
	シロフォン	1台	500	—	—	コオロギUX-555		円卓	1台	—	—	100		
	ビブラフォン	1台	500	—	—	ヤマハYYV-3000AJ		ホワイトボード	1台	100	100	100		
	ドラムセット	1式	1,000	—	—	パール、5点セット・シンバル2枚		賞状盆	1台	—	—	400		
舞台設備	チャイム	1台	1,000	—	—	ヤマハCH-500	照明	照明Aセット(仕込み用)	1式	3,000	2,000	—	調光装置、ボーダーライト	
	コンサートバスドラム	1台	1,000	—	—	パール8436		照明Bセット(講演会等用)	1式	5,000	4,000	—	調光装置、ボーダーライト、スポットライト70台	
	大太鼓	1台	1,000	—	—	和太鼓、台付(直径2尺)		照明Cセット	1式	11,000	6,000	—	調光装置、ボーダーライト、スポットライト110台、ロアーホリゾントライト1式、アップホールゾントライト1式	
	オーケストラピット	1式	6,000	—	—	要問合せ		照明Dセット	1式	24,000	—	—	調光装置、ボーダーライト、スポットライト200台、ロアーホリゾントライト1式、アップホールゾントライト1式	
	迫り	1基	2,000	—	—			ロアーホリゾントライト	1式	3,000	2,000	—	基本カラー4色	
	音響反射板	1式	6,000	3,000	—			アップホールゾントライト	1式	3,000	2,000	—	基本カラー6色(大)、4色(中)	
	可変舞台	1式	—	4,000	—	要問合せ		フットライト	1列	2,000	1,000	—		
	所作台	1式	11,000	9,000	—	開丁場・化粧框含		タワーライト	1基	2,000	—	—		
	仮設花道	1式	2,500	2,500	—	要問合せ		ストリップライト	8灯	1台	200	200	—	事前に器具を確認してください
	花道鳥居囲	1式	1,000	1,000	—	要問合せ		センターピンス	1台	3,000	2,000	500	(大・中)クセノンピン(レセ)ランプピン	
舞台設備	平台	1枚	200	200	—			スポットライト	4灯	1台	100	100	—	
	箱足・高足・中足・木台	1個	50	50	—			シーリングピン	1台	1,000	—	—	電動ランプピン	
	松羽目	1式	1,500	1,000	—			エフェクトプロ	1台	300	300	—		
	竹羽目	1式	1,500	—	—			マッシャー	1台	1,000	1,000	—	ディスク、ダブル、リップル	
	屏風(金・銀・鳥の子)	1双	2,000	—	1,000	レセプションホールは金のみ		センタレスマシン	1式	—	1,500	—	マシン操作ボックス付き	
	演台	1式	1,000	1,000	500	花台付		スライドチェンジャー	1式	—	1,500	—		
	司会者台	1台	500	500	300			ブラックライト	1台	300	300	—	事前に器具を確認してください	
	指揮者台	1台	300	300	300			データーフラッシュ	1式	1,500	1,500	—		
	指揮者用譜面台	1台	200	200	—			マスキング・キャリア	1台	1,000	1,000	—		
	演奏者用譜面台	1台	100	100	100			マスキング・アダプター	1台	1,000	1,000	—		
樂器	演奏者用譜面灯	1個	50	50	—			ドラムマシン	1台	1,500	1,500	—		
	バレエ用シート	1式	4,000	2,000	—									
	コントラバス用椅子	1脚	—	100	—									
	めぐり台	1台	100	100	—									
	地絆り	1枚	1,000	1,000	—	黒・グレー								
	幕類(紗幕・紅白幕・浅黄幕)	1枚	1,000	1,000	—	中ホールは、紗幕のみ								
	緋毛せん・紺毛せん	1枚	300	300	—									

(単位:円)

分類	附属設備名	単位	大ホール	中ホール	セッションホール	備考	分類	附属設備名	単位	大ホール	中ホール	セッションホール	備考
照明設備	先玉	1台	200	200	—		音響設備	マイクロホンスタンド	1台	100	100	100	卓上型、床上型、ブーム型
	スタンドベース	1台	200	200	—	持込器具使用の場合		ステージスピーカー	1台	1,500	1,500	—	
	ミラー・ボール	1台	500	500	—	直径450mm (円形) 240mm×400mm (だ円形)		跳ね返りスピーカー	1台	1,000	1,000	1,000	
	スピナー	1式	500	500	—			サブミキサー卓	1台	3,000	—	24チャンネル	
	マルチストロボ	1台	500	—	—	要問合せ		サブミキサー卓	1台	2,000	—	16チャンネル	
	その他のスポットライト	1.0kw未満	1台	200	200	—		エコーマシン	1台	1,000	1,000	—	
	1.0kw以上	1台	300	300	—			CDレコーダー	1台	1,000	1,000	1,000	
	1.5kw未満	1台	400	400	—			カセットテープレコーダー	1台	1,000	1,000	1,000	要問合せ
	1.5kw以上	1台	400	400	—			CDプレーヤー	1台	1,000	1,000	1,000	
音響設備	音響拡声装置					大・中ホール・・・調整卓、影マイクロホン、プロセッサー、固定跳ね返りスピーカー		MDプレーヤー	1台	1,000	1,000	1,000	
	ホールのシステムを利用しての拡声、録音、再生等については、基本的に音響拡声装置が必要となります。	1式	5,000	3,000	2,000	レセプションホール・・・調整卓、メインスピーカー		スクリーン	1式	1,000	1,000	—	
	マイクロホン	1本	1,000	1,000	1,000			液晶ビデオプロジェクター	1台	3,000	—	NEC-NP-PA500 UJL5000lm長焦点レンズ有(移動用)	
	ワンポイントステレオマイク	1本	2,000	2,000	—			OHP	1台	1,000	—		
	ワイヤレスマイクロホン	1本	1,500	1,500	1,500			自立スクリーン	1台	500	—		
	一点吊りマイク装置	1本	500	—	—	マイクロホン別		持込電気器具電源	1kw	150	150	150	持込器具の合計kw数(未満切上)
	三点吊りマイク装置	1本	1,000	1,000	—			レーザー機器水道使用料	1回	1,000	1,000	—	

※附属設備等の操作、組立て、取壊し等に関する人件費は含まれていません。

※ピアノの調律料は、主催者側で負担していただきます。なお、調律は原則当館の指定する事業者とさせていただきます。

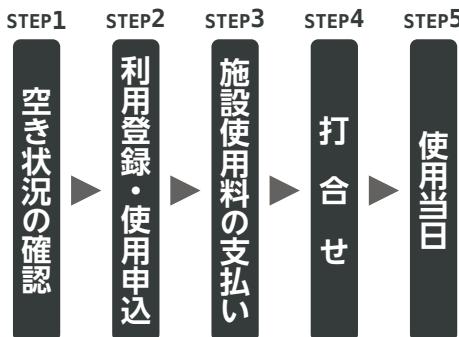
※照明用のカラー・フィルター等は、実費を負担していただきます。

※表の中で複数のホールにまたがって料金が記載されている附属設備等については、それらのホールで共用です。

## ■ 附属設備(展示室・リハーサル室・練習室・会議室・和室)

(単位:円)

附属設備名	単位	展示室	リハーサル室	練習室	和室	備考
ピアノ(ヤマハG1E)	1台	—	1,500	1,500*	—	セミコンサートグランドピアノ ※練習室1のみ
音響拡声装置	1式	—	—	1,000	—	ワゴンアンプ(調整卓、スピーカー、アンプ、マイクロホン、CDプレーヤー(CD,カセット)) ※外部機器の接続可
演奏者用譜面台	1台	—	100*	100*	—	※追加した場合
長机	1台	—	100*	100*	—	※追加した場合
椅子	1脚	50*	50*	50*	50*	※追加した場合
展示用パネル	1枚	100	—	—	—	3m×3m(1枚)計11枚
展示用机	1台	100	—	—	—	26台
展示用布	1枚	50	—	—	—	白・黒(2.2m×0.9m)各30枚
茶道具(水屋)	1式	—	—	—	1,000	和室2のみ



- 1 ルネコだいらホームページから施設の空き状況をご確認ください。  
お電話(042-345-5111)でもお気軽にお問合せください。  
(電話での申込み・仮予約はできません)
- 2 使用申込前に事務室受付で「利用登録」をしてください。施設使用申込は事務室受付のみとなります。電話・FAX等による申込はできません。  
ホール・展示室については、受付開始日初日に抽選会を行います。
- 3 原則、申込み時に現金でお支払いいただきます。ただし、大ホール・中ホールについては、使用日が3か月以上先の場合は、後日払いとなります。
- 4 大ホール・中ホール・レセプションホールは、舞台関係・使用方法等について打合せを行います。打合せのご案内を使用日の1か月程前に当館から送付いたします。練習室、会議室、和室は、打合せはありません。  
※展示室は、電話での打合せがあります。
- 5 使用当日は、使用承認書を事務室受付にご提示ください。当日使用された附属設備等の使用料は、退館までに現金でお支払いください。

## 施設使用前の準備

### ■ 会場責任者の設置

催し物を安全に進めるために、主催者側で「会場責任者」を定めてください。また、入場者の整理や案内、避難誘導、場内アナウンス、もぎり、受付、周辺警備等に必要な人員は、主催者側で手配してください。

### ■ 打合せ

大ホール、中ホール、レセプションホールを使用される方は、催し物を円滑に進めるため、使用日の1か月程前までに舞台進行、使用する附属設備、その他必要な事項について当館の職員と打合せを行っていただきます。打合せのご案内を当館から送付いたします。

〈ご用意いただくもの〉

- 進行表 催事内容がわかる資料 舞台仕込み図  
チラシ プログラム

〈打合せ事項〉

- スケジュール 舞台関係 受付関係  
入館者、楽屋、搬出入 など

### ■ 定員の厳守

定員(客席数)を超えた入場及び立ち見、補助席の設置等は、消防法上禁止されています。入場券、招待券、整理券等を定員以上に発行することはご遠慮ください。特に自由席の場合は、チケットの発行状況を把握してください。当日、入場者が定員を超えた場合、入場できなかつた方に対するは、主催者側において責任を持って対応していただきます。

オーケストラピットやカメラ席、音響卓等を客席に設置した場合、有効客席数をご確認のうえ、入場者数を設定してください。

### ■ 物品販売

プログラム等の物品を販売する場合は、別途届出が必要です。食品や香りの強い物等、制限がありますのでお問合せください。

### ■ 関係官庁への届出

火気の使用、危険品の持ち込み(スマートマシーンの使用等)に伴う小平消防署への届出、音楽著作権、警備について、関係官庁への届出が必要な場合は、主催者側が必要な手続きを行ってください。

- ・小平消防署 TEL 042-341-0119
- ・小平警察署 TEL 042-343-0110
- ・一般社団法人日本音楽著作権協会 TEL 03-5157-1162

### ■ 当館の備品

受付用の机、椅子、案内看板、外看板、湯茶器(湯呑み、急須、ポット、お盆のみ)は、会館の備品をご利用いただけます(無料)。

### ■ チケットの委託販売

ルネコだいらにチケットの委託販売を希望する場合は、チケット受託条件をご承諾のうえ、必要書類に受託事務手数料(1公演につき2,000円(税込み))を添えてご提出ください。

### ■ 広告物

ポスター、チラシ、入場券等には、責任の所在を明確にするため、主催者名、連絡先を必ず明記してください。また、一般のお客様の駐車場はありませんので、電車、バス等で来館するよう明記してください。

※当館の連絡先は記入しないでください。お客様からの問合せには対応しかねますのでご了承ください。

### ■ 駐車場

駐車場は、主催者の方の器材の搬出入、出演者、スタッフ用としてご利用いただけます。使用される施設により駐車台数に限りがありますのでお問合せください。

## ■ 催し物に関する荷物の搬入

プログラム等の催し物に関する荷物は、使用時間内に搬入してください。原則、催し物前後のお預かりはできません。また、公演に関する配達物等の預かり、保管もできません。使用当日に主催者が直接受け取れるように手配してください。

## ■ その他

- ピアノの調律をご希望の場合は、主催者側で手配してください。なお、調律は、原則当館が指定する業者とさせていただきます。
- 演出の都合上等の理由で舞台スタッフ（舞台・音響・照明）の増員が必要な場合は、ご相談ください。

# 施設使用当日

## ■ 使用承認書の提示

「使用承認書」をご持参の上、1階事務室受付にご提示ください。使用する施設・楽屋等のカギをお渡しします。その際に、当日の連絡先（楽屋等）をお知らせください。

## ■ 使用時間の厳守

承認された時間内に搬入、準備、調律、撤収、原状回復まですべての作業を終了させてください。使用時間前の入館や使用時間の延長はできません。

## ■ 器材の搬出入

器材の搬出入は、1階搬入口または地下駐車場から行ってください。重量物や長尺物の搬出入にあたっては、養生板を敷くなど、施設の壁や床等を損傷しないよう十分にご注意ください。

## ■ ゴミの持ち帰り

使用にあたって主催者が持ち込んだ花、花器類、弁当、缶、ビン類のゴミ類は、主催者側で責任をもって回収し、処分してください。なお、弁当ガラや生花等の納入業者による引取りを手配している場合は、できるだけ翌日までに引き取るよう調整をしてください。

## ■ 附属設備等使用料の支払い

当日使用した附属設備等の使用料は、退館までに1階事務室受付で現金でお支払いください。

## ■ カギの返却

原状回復が終了しましたら、貸し出した施設のカギを事務室受付までお返しください。



作品名：「存と存のかわり」  
作：半田富久  
場所：池前広場

## ■ 設営時の制限行為

- テープ類の使用は禁止しております。塗装がはがれる恐れがありますので、壁や客席には、貼らないでください。
- 通路出入口、施設内の防火扉等が作動する場所、非常口や避難経路付近には、楽器や物品を置かないでください。

## ■ 原状回復

催し物終了後、使用施設及び備品はすべて元の状態に戻し、整理整頓してください。主催者の「会場責任者」は、原状回復が終了するまで立ち会ってください。



大ホール搬入口  
幅7.5m 奥行9.5m  
搬入口扉  
間口4.3m 高さ3.6m



中ホール搬入口  
幅4m 奥行9m  
搬入口シャッター  
間口5m 高さ2.9m



レセプションホール搬入扉  
間口1.65m 高さ2m

# 搬出入について

搬出入は、大ホール、中ホールは、専用の搬入口があります。展示室、レセプションホールは、地下駐車場または職員通用口（1階）からの搬出入となります。台車等は主催者側でご用意ください。

- 搬入口天井高／3.8m
- 地下駐車場天井高／2.7m

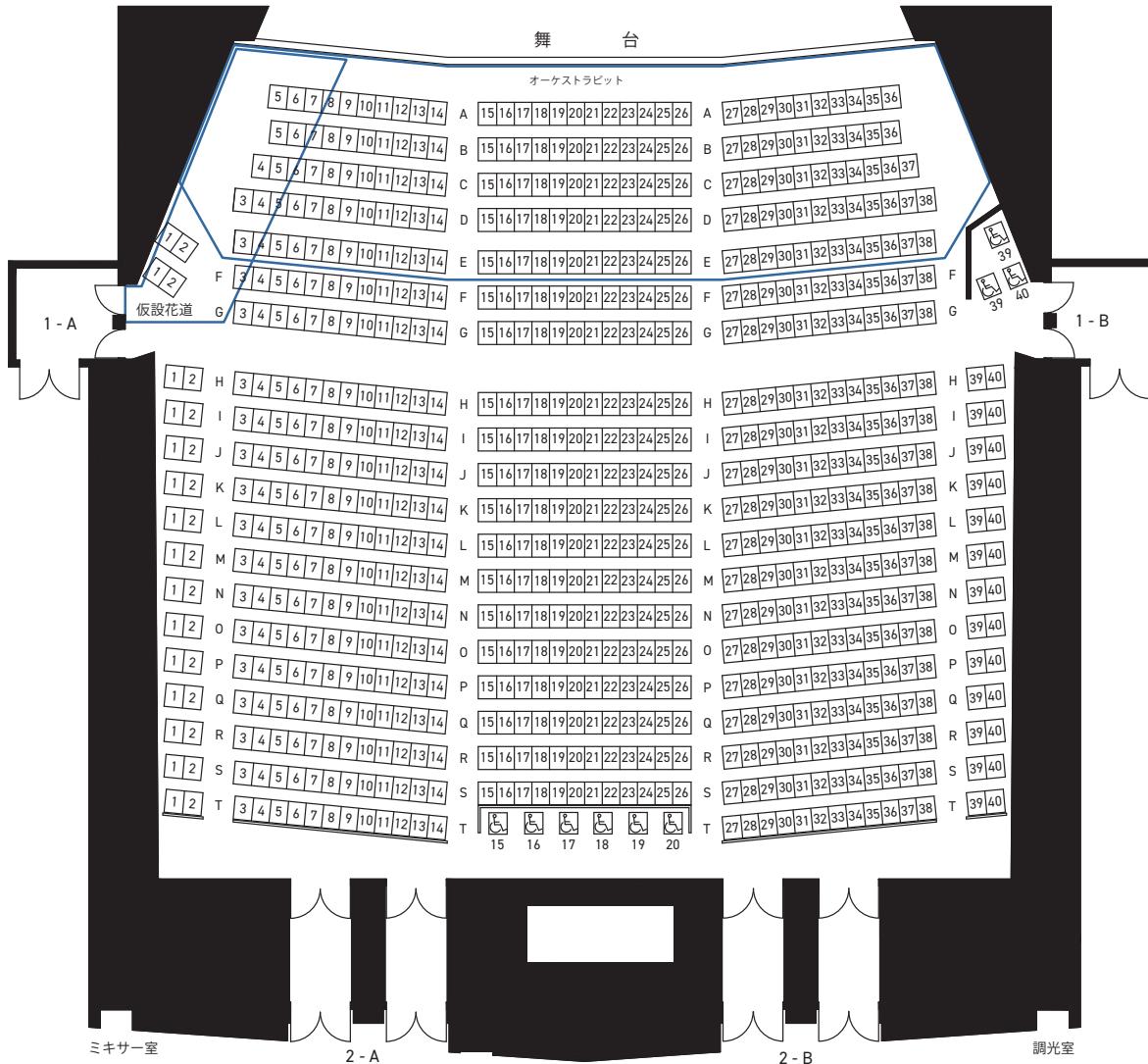
※使用時間以外の搬出入は不可。

職員通用口（1階）扉／間口2m 高さ2.1m 地下駐車場館内出入口扉／間口1.6m 高さ2m  
エレベーター サイズ／幅1.45m 奥行1.5m 高さ2.2m（扉／幅1m 高さ2.1m）  
積載重量／1t

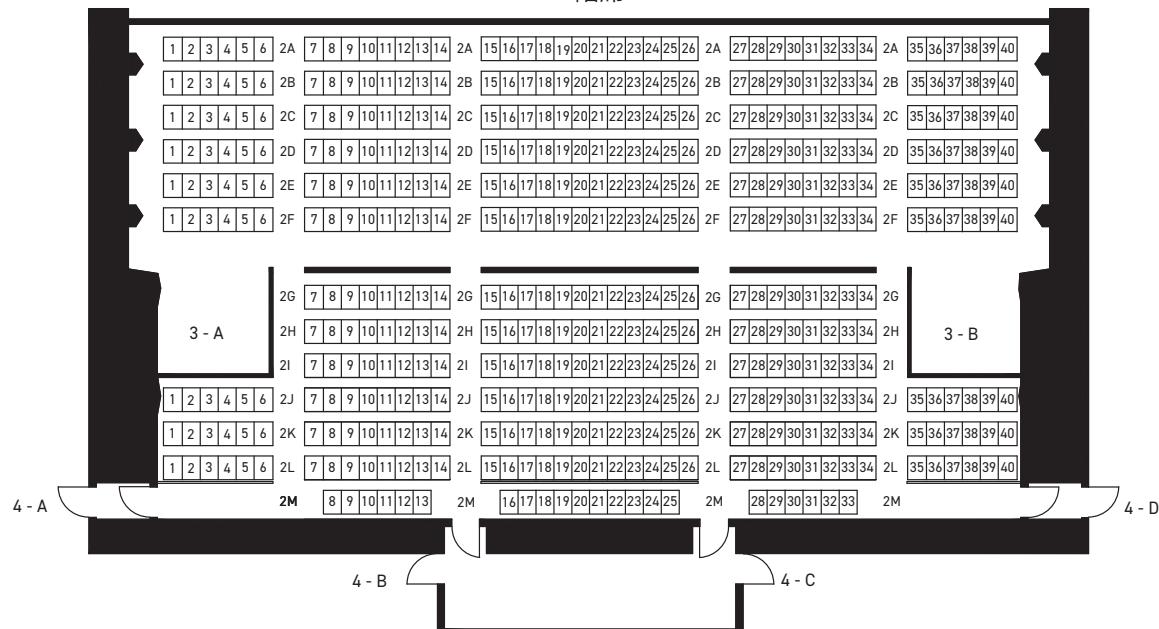


## ■ 大ホール(定員:1,229席(車椅子席9席含む)※1階席:763席 2階席466席)

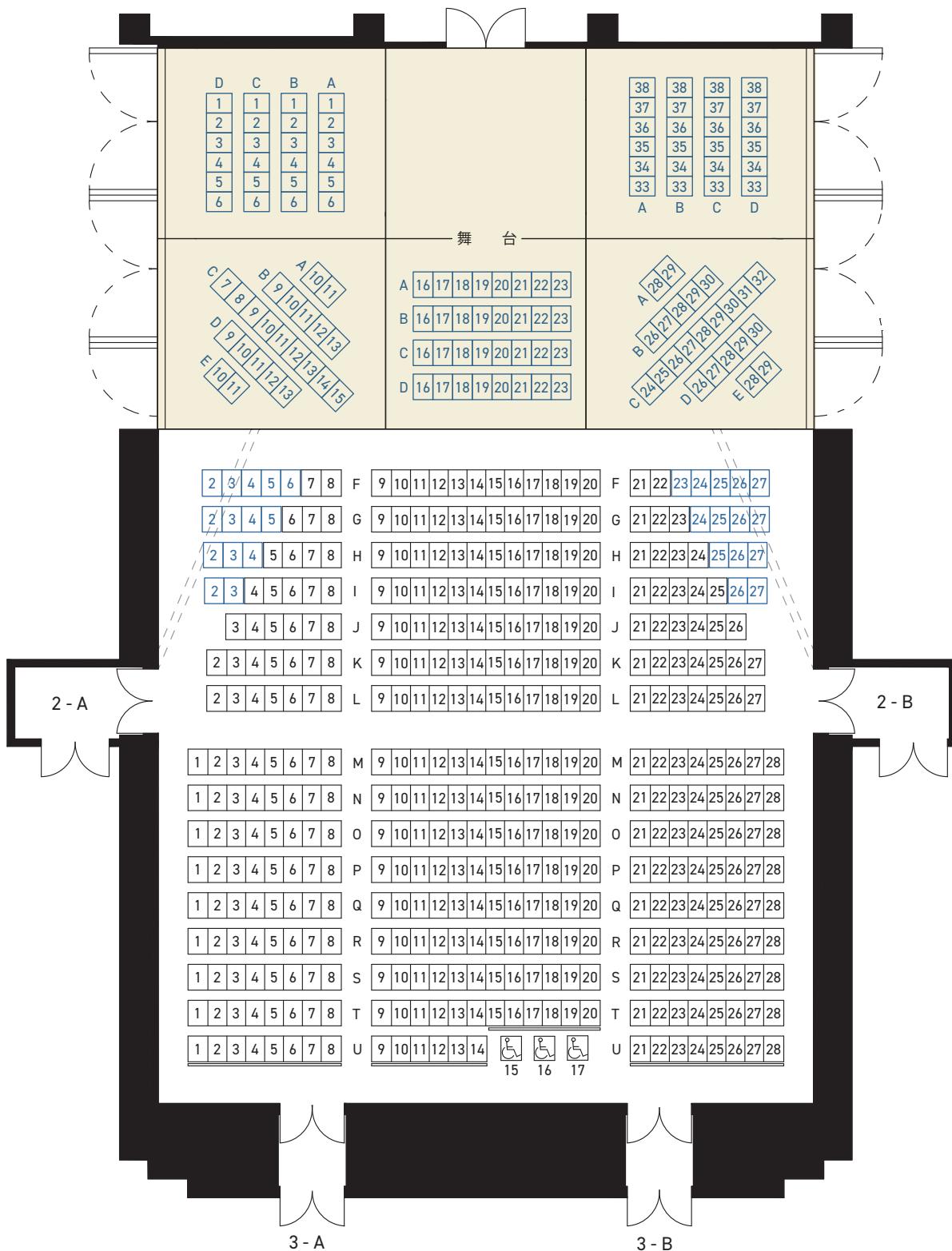
1階席



2階席

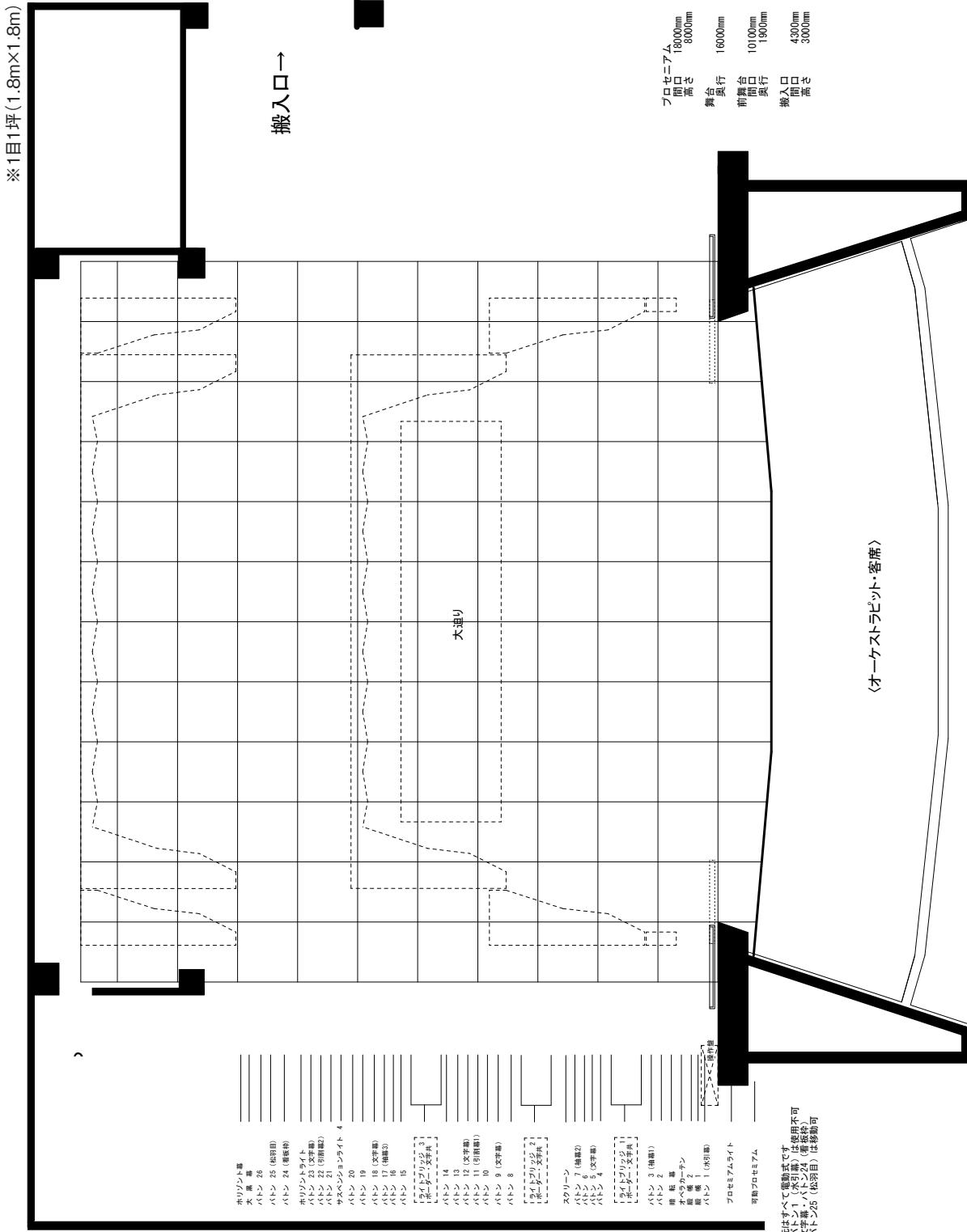


■ 中ホール(通常定員:401席(車椅子席3席含む)※青色の客席は、舞台変換後の客席(最大555席)です)

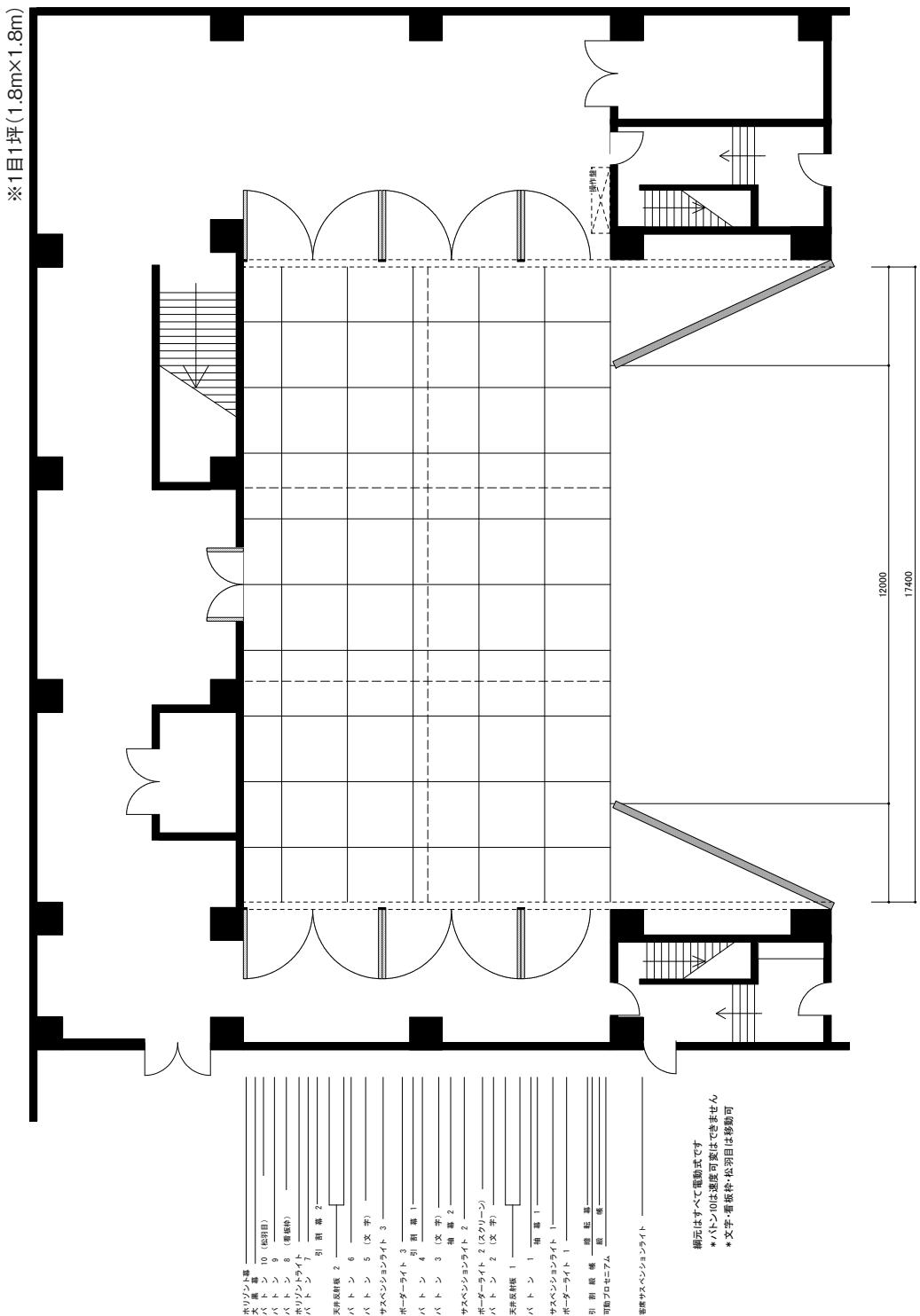




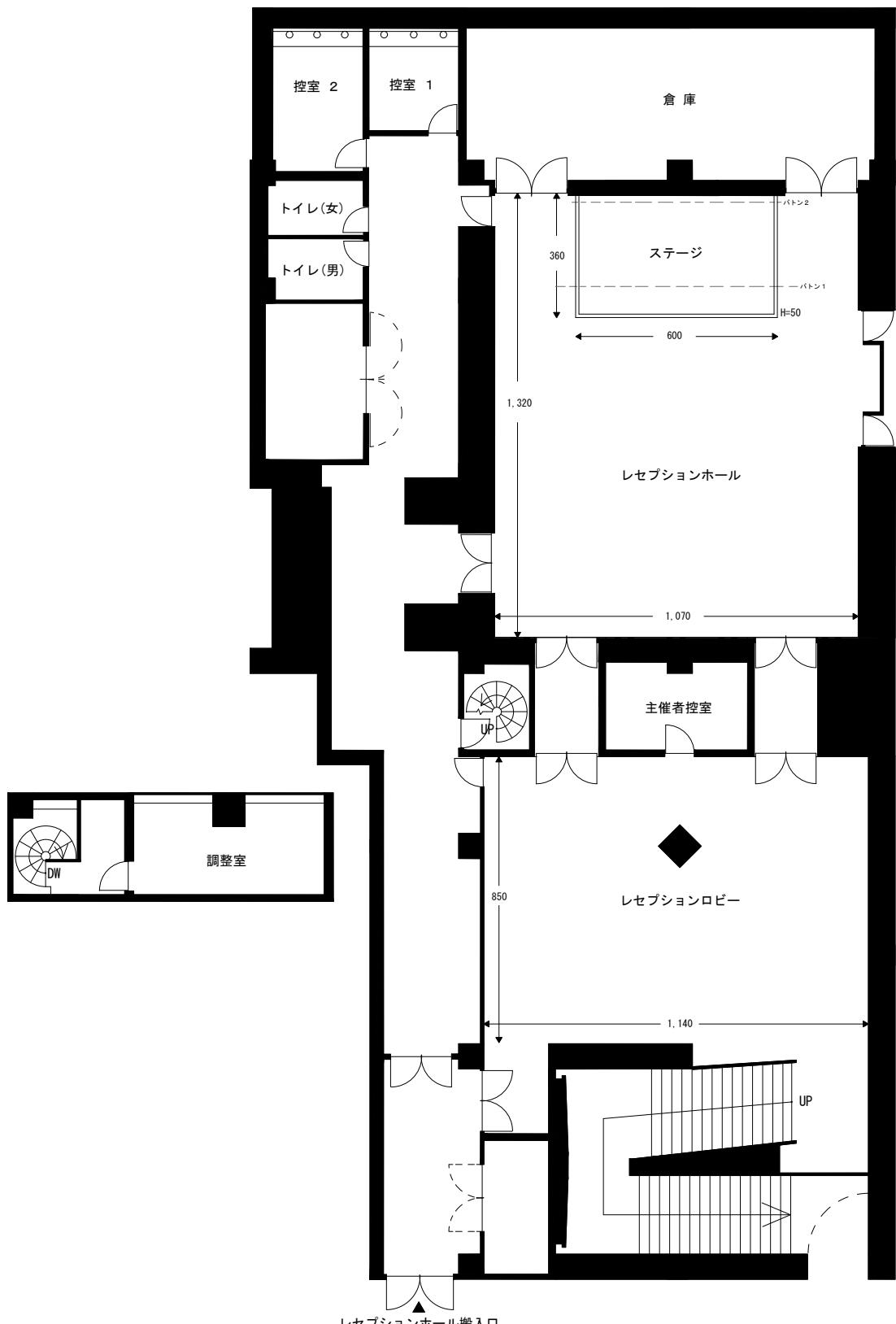
## ■ 大ホール



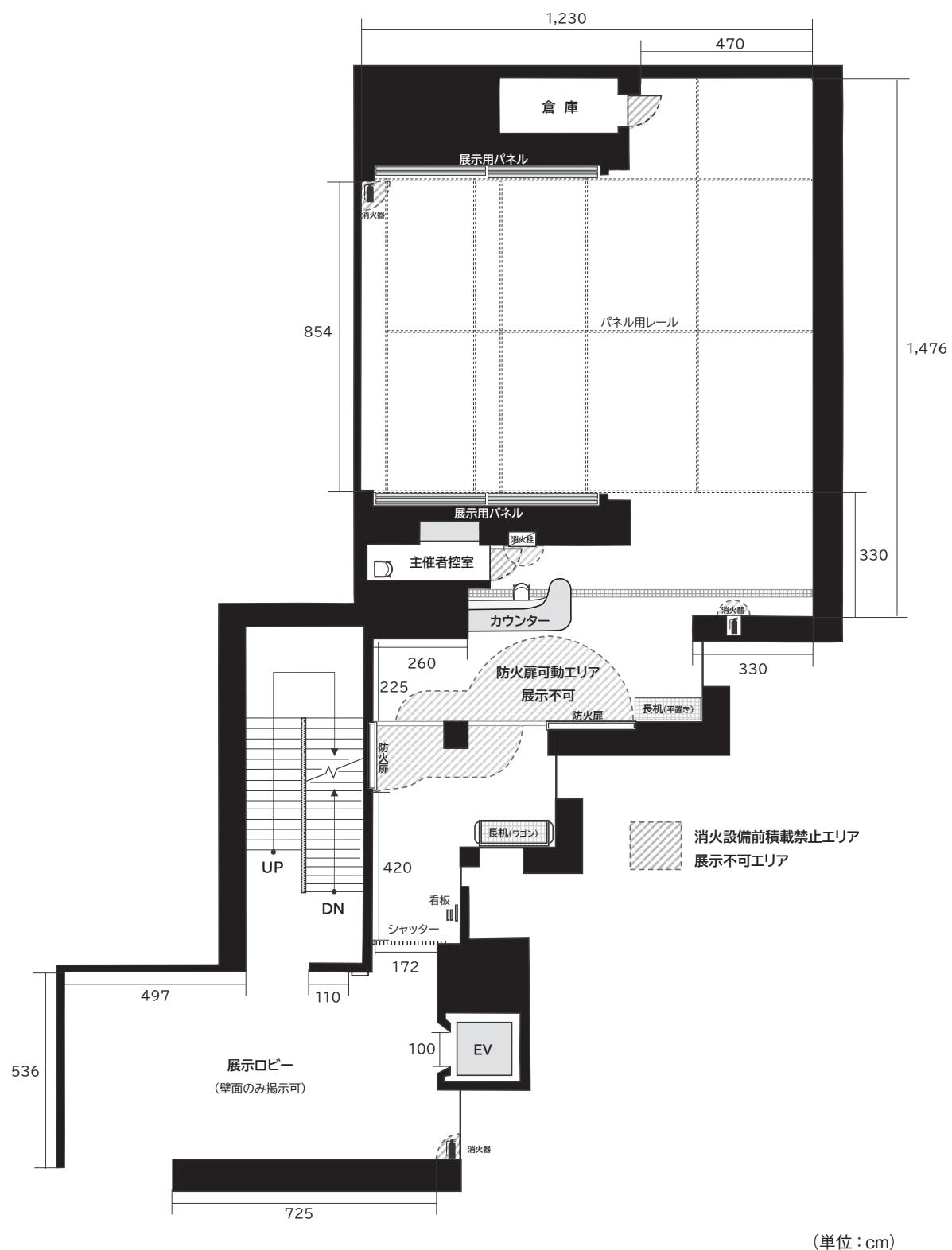
■ 中ホール



## ■ レセプションホール



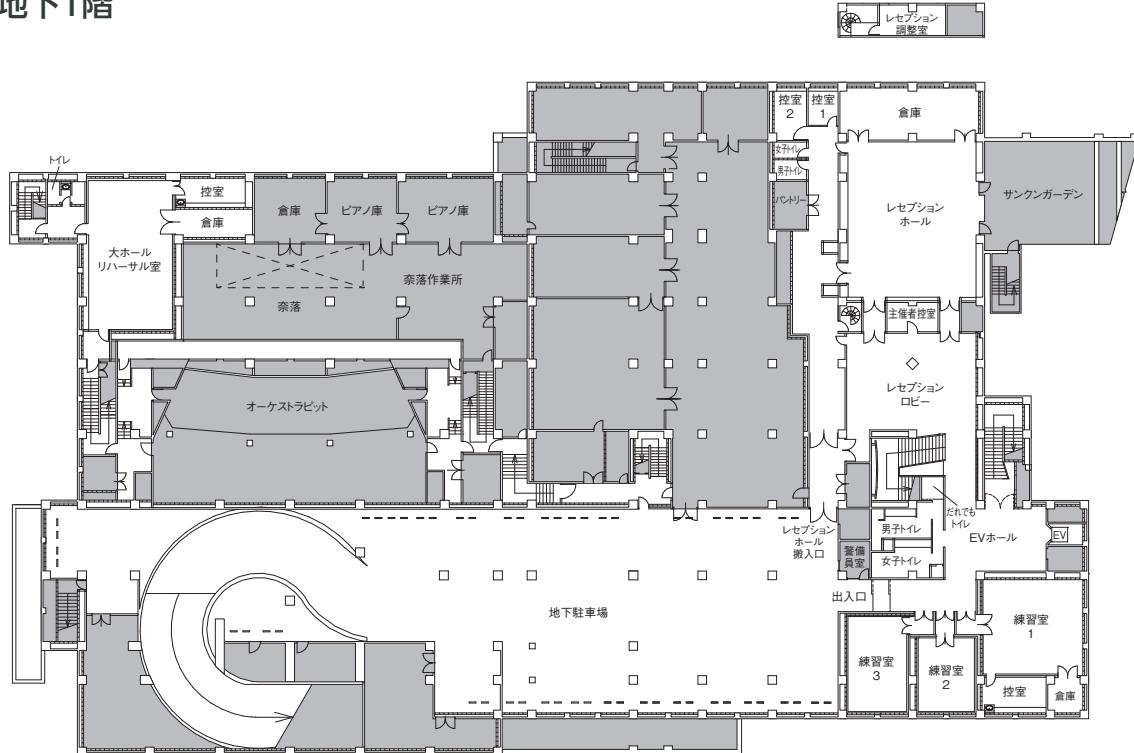
## ■ 展示室



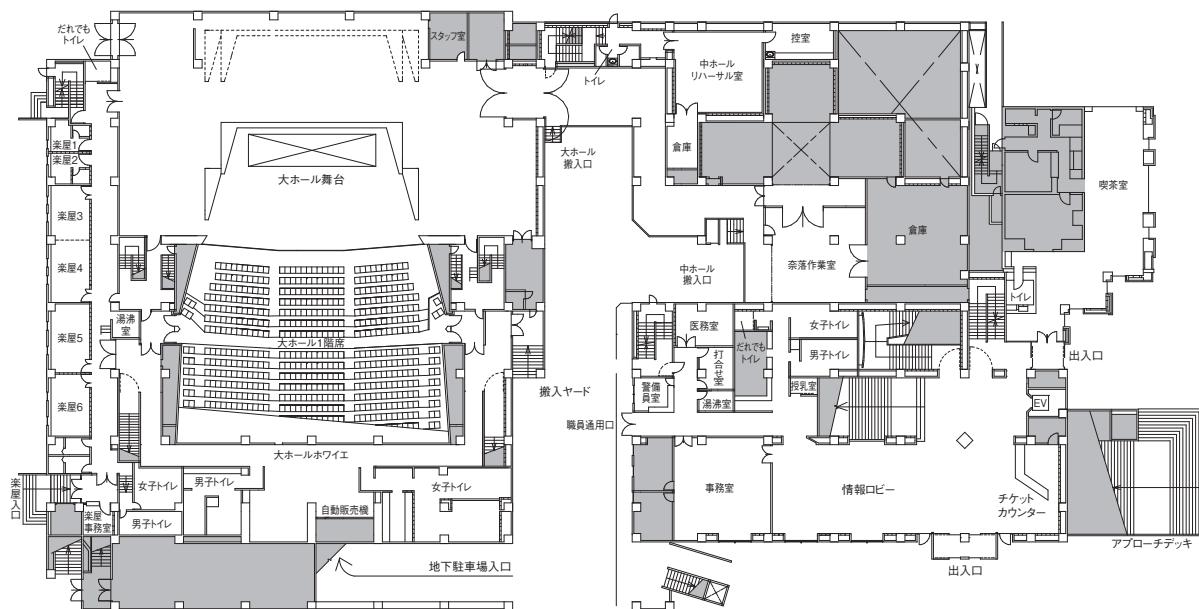
(単位: cm)

# 各階平面図

## ■ 地下1階



## ■ 1階

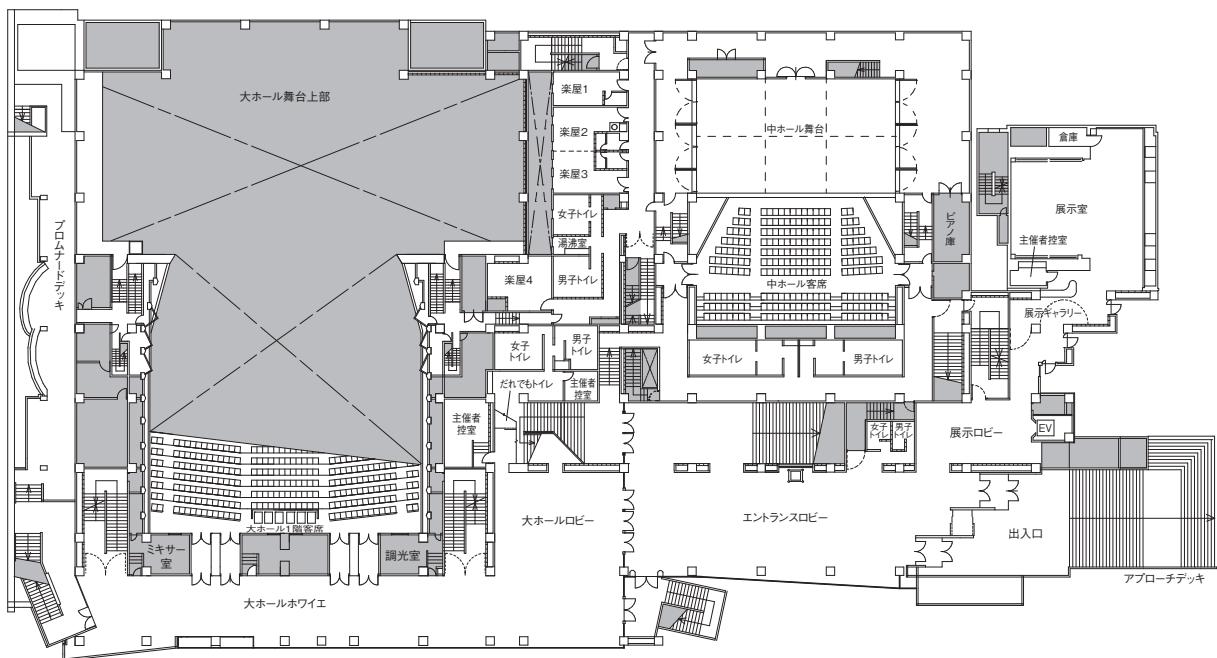


## 小平市民文化会館の概要

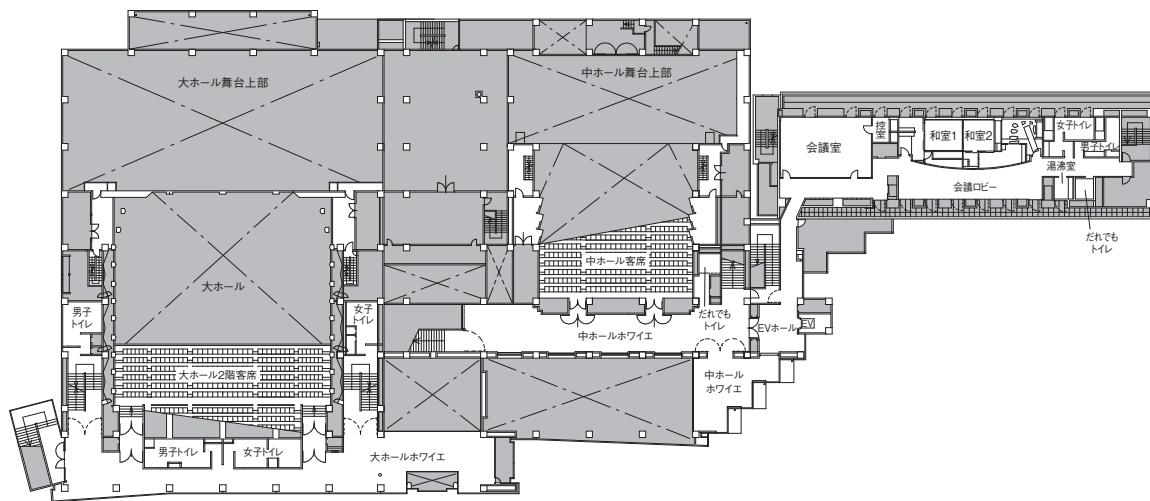
名 称：小平市民文化会館(愛称：ルネこだいら)  
 所 在 地：東京都小平市美園町1丁目8番5号  
 着 工：平成2(1990)年12月  
 竣 工：平成5(1993)年5月  
 開 館 日：平成5(1993)年11月21日  
 敷 地 面 積：6,228.10m<sup>2</sup>  
 建 築 面 積：5,503.42m<sup>2</sup>  
 延 床 面 積：17,171.20m<sup>2</sup>  
 建 物 構 造：鉄骨鉄筋コンクリート造及び鉄筋コンクリート造  
 地下1階、地上4階  
 設計・監理：(株)佐藤総合計画

技 術 協 力：舞台機構等／(株)劇場工学研究所  
 音響／財団法人NHKエンジニアリングサービス  
 施 工：建築本体／鹿島建設(株)  
 電気設備／(株)九電工  
 空気調和設備／(株)大気社  
 給排水衛生設備／大成設備(株)  
 舞台機構設備／三精輸送機(株)  
 舞台音響設備／松下電器産業(株)  
 舞台照明設備／丸茂電機(株)  
 客席椅子／(株)コトブキ  
 緞帳製作／(株)川島織物

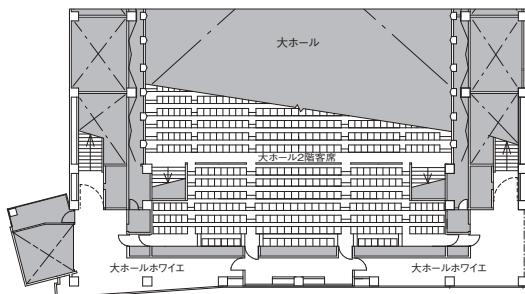
## ■ 2階



## ■ 3階



## ■ 4階



会議ロビー（3階）

※会議ロビーは、会議室・和室利用者専用です。なお、ロビーでの打合せ等はご遠慮ください。

# 注意事項

## ■ 遵守事項

以下のことを遵守していただくとともに、入場者に周知徹底してください。

- (1) 使用時間をお守りください。使用時間は、準備・片付けを含んだ時間です。使用時間前の入館及び当日の時間延長はできません。
- (2) 定員を超える観客の入場はできません。消防法により禁止されています。また、入場者の安全確保の措置を講じること。
- (3) 使用の承認を受けていない施設を使用したり、立ち入らないこと。
- (4) 許可を受けないで火気又は危険物を使用しないこと。
- (5) 壁、柱、窓、扉、椅子等にポスターを貼ったり、釘類を打たないこと。
- (6) 危険物や不潔な物品または動物を持ち込まないこと（補助犬は除く）。
- (7) 他人に危害又は迷惑（騒音、大声を発すること等）を及ぼす行為をしないこと。
- (8) 所定の場所以外で、飲食をしないこと。また、楽屋等を含め全館禁煙です。
- (9) 許可を受けないで広告類の掲示、配布、物品の販売、寄付行為、展示その他これらに類する行為をしないこと。

## ■ 原状回復

催し物終了後、使用した施設、附属設備等を元の状態に戻してください。また、持ち込んだ花、弁当等のゴミ類は、原則主催者側で責任をもって回収し、処分してください。

## ■ 損害賠償

施設、附属設備等を棄損、汚損又は滅失した場合は、相当額を弁償していただくことがあります。このような場合は、直ちに事務室に届け出してください。

## ■ 管理責任の範囲

- (1) 火災、停電、盗難又はその他の事故により、利用者、入場者等に被害が生じた場合、当会館に重大な過失がない限り、その責任は負いかねます。
- (2) 天災地変、交通機関のストライキ、その他不可抗力によって予定の催し物が実施できない場合、これら不測の事態による損害については責任を負いかねます。

## ■ 使用の不承認

次のいずれかに該当する場合は、使用の承認はできません。

- (1) 公益を害し、又は風俗を乱すおそれがあると認めるとき
- (2) 施設または附属設備等を損傷するおそれがあると認めるとき
- (3) 管理上支障があると認めるとき
- (4) その他、当館が使用を不適当と認めるとき

## ■ 使用承認の取消

次のいずれかに該当する場合は、使用の承認を取消し、制限、停止することがあります。

- (1) 小平市の条例又は条例に基づく規則に違反したとき
- (2) 使用の条件に違反したとき
- (3) 使用申請した内容が事実と相違するとき
- (4) 災害その他の事故により使用ができなくなったとき
- (5) 当館の指示に従わないとき
- (6) 公益上、その他特に必要があるとき

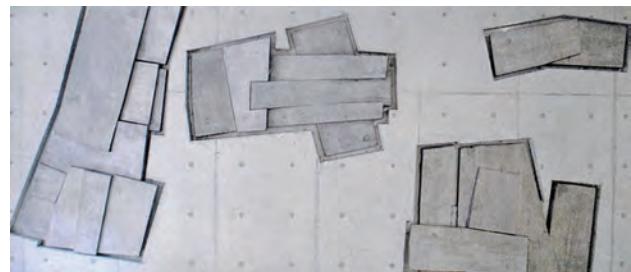
## ■ 使用権譲渡と転貸の禁止

使用権を第三者に譲渡又は転貸することはできません。

## ■ 使用料の還付

使用の取消し又は使用日等を変更する場合は、速やかに申請してください。下表の期日までに申請をした場合は、使用料の全部又は一部をお返しします。手続きの際は、事前にお問い合わせください。

使用の取消し又は変更を申請した日	
使用日の6か月前まで	100%返還
使用日の3か月前まで	50%返還
使用日の1か月前まで	25%返還



作品名：「集落から都市へ」  
作：武蔵野美術大学共通彫塑研究室  
場所：1階情報ロビー



〒187-0041 東京都小平市美園町1-8-5

受付窓口

施設予約 TEL: 042-345-5111 (事務室受付)  
受付時間：9:00～19:00

チケット予約 TEL: 042-346-9000 (チケットカウンター)  
電話受付時間：9:00～17:00  
窓口受付時間：9:00～19:00

ルネコだいらインターネットチケットサービス

※事前登録（無料）が必要です。

ルネコだいらホームページ  
<http://www.runekodaira.jp/>



公益財団法人小平市文化振興財団  
TEL: 042-345-5111 FAX: 042-345-9951

## 小平市民文化会館 建設経過・沿革

- 1985年10月 「小平市新長期総合計画」を策定、芸術・文化の振興として市民文化会館建設構想が盛り込まれる。
- 1986年 6月 市民文化会館の建設・運営等を調査するため、職員による「小平市民文化会館建設研究会」を設置
- 1987年 8月 建設推進組織として、庁内に部長職で構成する市民文化会館建設庁内検討委員会が発足
- 1987年10月 小平市民文化会館基本構想策定のための調査業務をプロポーサル方式により(株)佐藤武夫設計事務所(現、(株)佐藤総合計画)を委託会社として選定
- 1987年12月 市議会に市民文化会館建設について調査研究をするため、市民文化会館建設特別委員会が設置される。
- 1988年 4月 市民文化会館基本構想(案)の作成
- 1988年 6月 市民文化会館基本構想(案)について意見をいただくため、「小平市民文化会館基本構想懇談会」を設置
- 1988年12月 「小平市民文化会館と小平17・18都営住宅との合築構想」を市議会市民文化会館建設特別委員会に提示
- 1989年 5月 市議会市民文化会館建設特別委員会に「基本構想」を提出、了承される。
- 1989年11月 基本設計について、検討・助言をいただくため、「小平市民文化会館設計懇談会」「市民文化会館建設計画専門家懇談会」を設置
- 1990年 3月 小平市民文化会館基本設計の決定
- 1990年12月 小平市民文化会館建築工事に着手
- 1991年 7月 愛称・シンボルマーク・中ホールどん帳原画の公募、応募作品を選定するため、「愛称・シンボルマーク・どん帳原画選考懇談会」を設置
- 1992年 9月 施設の名称を小平市民文化会館(愛称「ルネこだいら」)に決定  
「小平市民文化会館条例」公布
- 1993年 1月 施設の使用申込みの受付けを開始  
定礎式
- 1993年 5月 小平市民文化会館竣工
- 1993年11月 小平市民文化会館「ルネこだいら」落成記念式典を挙行
- 2004年 9月 防火対象物点検報告特例認定を取得
- 2005年 2月 車いす用昇降機を大ホール上手側の客席用階段に設置
- 2005年12月 AED(自動体外式除細動器)を設置
- 2007年 3月 優良防火対象物認定を取得
- 2007年 8月 施設空き状況検索システムを導入
- 2009年10月 日本一の丸ポストを正面玄関横に設置
- 2014年10月 インターネットから予約可能な施設予約システム及びチケット予約システムを導入
- 2016年 3月 授乳室を1階事務室横に設置
- 2020年10月 チケットカウンターにセミセルフレジ及びキャッシュレス決済端末を、ルネこだいらインターネットチケットサービスにスマホチケットサービスを導入
- 2021年 6月 インターネットからルネこだいら友の会年会費のクレジットカード決済、及び即日入会が可能に
- 2024年 6月 インターネットから施設使用料のクレジットカード決済が可能に

## 交通アクセス



- 西武新宿線「小平駅」南口から徒歩3分
- 西武バス・銀河鉄道バス・都営バス「小平駅南口」から徒歩3分
- 小平市コミュニティバス(にじバス)「ルネコだいら」から徒歩1分

※駐車場はありません。ご来場の際は、公共交通機関をご利用ください。お体の不自由な方は、当館へご相談ください。